

森林隊通信

(写真：奥多摩町内 コブシ)

4月に入るも季節外れの寒い日が続きましたが、ようやく一気に暖くなりました。隊員のみなさまいかがお過ごしでしょうか。森林隊では、4月から生育の悪い木などを切り倒す間伐作業を行っています。体力を使う作業なので、参加される方はご自身の体調と相談の上、無理せずお越しください。

森林隊通信は隊員のみなさまへ、当面の活動予定や活動報告についてお知らせします。また、森林隊に興味がある方や、隊員登録を行ったもののまだ参加したことがない方にどんな活動かを知っていただくために発行しています。



トピックス

多摩川水源森林隊ボランティア活動が3,000回を達成しました！

2003年8月21日（木）の第1回の活動開始から数えて、2025年3月13日（木）で累計活動回数3,000回を達成しました。



当日参加されたみなさまと記念撮影

日々活動に参加していただいている隊員の皆様には、心より感謝を申し上げます。

引き続き、活動を通して水源地にふさわしい森づくりを進め、より多くの方々に参加していただけるよう取り組んで参りますので、今後ともよろしくお願いいたします。

また、活動参加回数200回を達成された首藤さんと新海さんへ、記念品としてキャップを贈呈しました。



参加回数200回達成の両氏と記念撮影

3000回達成は隊員のみなさまのおかげです。ありがとうございます！



3月までの活動報告

大白沢2地区（山梨県小菅村）等の作業が完了しました！

作業前



大白沢2地区

作業後



宮川2地区



枝打を行っていた大白沢2地区、宮川2地区、笹畑2地区では、昨年12月から2月にかけて作業が完了しました。枝打を行うと地面まで多くの光が届くようになり、草や低木の成長が促されます。枝打も間伐も森林を健康な状態に保つために大事な作業です。

作業前後を比較すると、林内に光が多く差し込むようになったのがよくわかりますね。

令和6年度第3回安全管理講習会を実施しました

森林隊では、奥多摩消防署や、地元奥多摩町在住で森林ボランティアに詳しい原島幹典さんを招いて、安全講習会を実施しています。

令和7年3月に実施した講習会では、水道局職員による講義、間伐作業の手順を解説したDVDの視聴などに加えて、VR機器を使用して林業災害事故を体験しました。

参加された方からは、「間伐作業の手順についてよい復習になった」「VRはリアリティがあり、興味深かった」といったご意見を頂きました。



ヒヤリハットについて講習会を実施



VR機器で林業災害を仮想体験！

令和7年度は9月、12月、3月に講習会を実施予定です。この機会に作業の安全についてを振り返ってみませんか？

今後の活動予定

4月から間伐作業を実施しています

4月から9月までは、奥多摩町内及び小菅村内で間伐作業を行います。間伐作業の経験が少ない方や、久しぶりの作業できちんとできるか不安といった方向けに、毎月入門デーを開催していますので、ぜひご参加ください！

活動場所略図



活動場所は

- 1 奥多摩町峰谷地区
- 2 小菅村腰越地区 です！



間伐作業の外に、以下の活動も予定しています

クマ被害対策（わら縄巻き）
4月



東京都奥多摩町 峰谷地区

広葉樹植栽活動
5月



水源地ふれあいのみち柳沢峠ゾーン
(山梨県甲州市)

多摩川水源地清掃活動
5月



東京都奥多摩町 峰谷地区

お知らせ

森林隊の活動に参加すると東京ポイントが付与されます

東京都が2025年2月にリリースした公式アプリ「東京アプリ」では、開催している対象のキャンペーンに参加することで、東京ポイントを取得することができます。

森林隊については、令和7年度より対象事業となり、活動に参加されると東京ポイントが1,000ポイント付与されます（おひとりにつき月1回まで）。

東京アプリについては、以下のURLまたは上記2次元コードからご確認ください。

<https://www.tokyoapp.metro.tokyo.lg.jp/>



森林隊の活動は、みずふる広場にも掲載しています！ぜひこちらもご覧ください！

○掲載場所 水源林ポータルサイトみずふる>みずふる広場

<https://www.mizufuru.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/mizufuru-hiroba/>



令和7年
4/19(土)
4/20(日)
4/23(水)
4/24(木)

奥多摩町でクマ被害対策 (わら縄巻き) を実施します！

森林隊事務所9:30集合 15:30解散予定です。

近年、クマにより植栽木の樹皮が剥がされる被害が多く見られるようになりました。被害を最小限にとどめ、健全な森林を維持するために、植栽木の根元にわらを巻く作業を行います。

ライトな活動内容ですので、初心者の方も奮ってご参加ください！

【クマ剥ぎとは】



クマは歯やツメを使って外側の樹皮を剥ぎ、内側にある柔らかい組織を食べます。

幹回りの樹皮をぐるっと一周剥がされた木は、やがて枯れてしまいます。また、樹皮の一部を剥がされた木も、その部分が腐りやすくなってしまいます。
※クマ剥ぎは主に冬眠明けの時期（5～6月頃）に見られます

【当日の行程】

9:30～12:00

森林隊事務所に集合、移動後、
奥多摩町にてわら縄巻き作業



クマ剥ぎを防ぐ対策として、幹回りに人工物を設置する方法があります。

写真は、わら縄を3重巻きにする作業です。クマの力では簡単に壊されてしまいそうですが、警戒心が強いクマは違和感があるものに近寄らないため、有効だと考えられています。

12:00～13:00

昼食

13:00～14:50

ふれあいのみち小河内ゾーンへ移動、見学



水道局では、小河内貯水池の周辺に散策路として、ふれあいのみち小河内ゾーンを整備しています。

散策路を歩きながら森林隊で活動したツツジ類の植栽地などの見学を行います。また、奥多摩湖の眺望を満喫できます。

14:50～15:30

森林隊事務所へ帰庁・解散

【注意事項】

- ・募集方法及び集合・解散時間は、通常の活動日と同様です。
- ・当日の天候により、予定していた活動内容を変更する場合がございます。